

# 令和8年度 学校いじめ等防止プログラム

岐阜希望が丘特別支援学校

学校いじめ等防止プログラムは、以下のとおりとする。

年間を通して、児童生徒の人権に配慮した教育活動を行うこと、1、2組の児童生徒を対象に年3回の「生活についてのアンケート」の実施し、悩みやいじめ等の状況を把握し対応していくこと、その他の児童生徒については、担任への聞き取り、全保護者にアンケートを実施することを計画している。また、全職員を対象として、職員のいじめ防止対策に対する意識の向上を図るために、年3回の「いじめ防止対策チェックシート」の回答・集計を行うことも計画している。

月	実施事項	取組方法
4	・いじめ等防止基本方針及び年間計画の確認・周知（職員、児童生徒、保護者、関係機関等）	・企画委員会で提案、起案後、職員会議で職員に周知徹底 ・児童生徒には学活（LHR）、保護者にはPTA総会等で伝え、関係機関には文書を送付する等 ・ホームページに掲載する
5	・生活についてのアンケート① ・第1回いじめ防止対策チェックシート	・1、2、3組の児童生徒に実施 ・職員を対象に実施
6	・人権研修会 ・第1回いじめ防止等対策検討会議	・職員を対象とした人権に関する研修 ・今年度の方針及び計画の決定
9	・学校評価アンケート  ・生活についてのアンケート② ・第2回いじめ防止対策チェックシート	・保護者アンケートの結果の分析（第2回学校運営協議会で結果を提示） ・1、2、3組の児童生徒に実施 ・職員を対象に実施
12	・人権週間の取組 ・第3回いじめ防止対策チェックシート	・職員を対象に実施
1	・第2回いじめ防止等対策検討会議  ・生活についてのアンケート③	・交流及び共同学習の実践報告、いじめ調査の結果報告を踏まえた協議と次年度に向けた方針及び計画の検討 ・1、2、3組の児童生徒に実施
その他 (年間を通して)	・学校間交流	・小学部は早田小学校と交流 ・中学部は伊自良中学校と交流 ・高等部は岐阜北高等学校と交流 ・岐阜工業高等学校との交流 ・岐阜城北高等学校との交流
備考：当校では、「いじめ」に限らず、「障がい者の差別、偏見、心理的抑圧その他あらゆる人権に係わる問題」を防止する取組として次の3項目を推進する。 ①友達と一緒に活動することを楽しみ、協力したり共に喜び合ったりできるような授業づくり（当校児童生徒の人権意識の高揚） ②児童生徒の気持ちや考えに寄り添った教師のかかわり（当校職員の人権意識の高揚） ③交流及び共同学習における小中学校、高等学校の児童生徒等とのかかわり（地域の人の障がい者に対する正しい理解の促進）		